

平成23年6月定例教育委員会会議録

1. 開会宣言 平成23年6月1日(水) 14時00分
2. 場 所 市庁舎 議会 第1委員会室
3. 出 席 者 河本委員長・中尾委員・板井委員
左京委員・吉田教育長
4. 教育委員会事務局出席者
小島教育部長 深見学校教育課長
小野学校教育課長補佐 靄指導主事
田中中央公民館長 安永図書館長
山崎生涯学習課長 一田教育総務課長
米満教育総務課長補佐
5. 傍 聴 人 6人
6. 議 題
 - (1) 前回会議録の承認について
平成23年5月定例教育委員会会議録
 - (2) 報告
平成23年6月学校教育行事及び社会教育行事について
その他
 - (3) 協議事項
平成23年7月定例教育委員会の開催について
その他
 - (4) 議事
第12号議案 中間市社会教育委員の委嘱について
第13号議案 中間市青少年問題協議会委員の委嘱について
第14号議案 中間市少年相談センター運営委員の委嘱について
第15号議案 中間市民図書館協議会委員の委嘱について
第16号議案 中間市働く婦人の家運営委員会委員の委嘱について
第17号議案 学校評議員の委嘱について
第18号議案 中間市奨学資金貸付審議会委員の委嘱について
7. 審議の経過及び結果
 - (1) 前回会議録の承認について
平成23年5月定例教育委員会会議録、出席委員全員了承する。
 - (2) 報告

平成23年6月学校教育行事及び社会教育行事について
学校教育、社会教育それぞれ6月の行事予定表に基づき関係課長から順次
報告がなされた。

質疑応答

<中尾委員>

6月からプール開きになりますが、震災後、水に対する恐怖心のある子ども
が増えたということなのでその点注意をお願いします。

また、心に響く道徳教育研修、いじめ不登校対策委員会、暴力団排除教育の
内容と年にどれくらい開催していますか。

<深見学校教育課長>

各小学校では、水泳指導については、これまでも水に対する恐怖心を取り
除く配慮は行っておりますし、今後ともそのような配慮を行うように指導してまい
ります。

「心に響く教育研修会」は、県教委主催で、小・中学校教員対象の研修会で
す。「いじめ不登校対策委員会」は、全校で設置しており、いじめ問題や不登
校児童生徒の対策等について論議する委員会です。月1回実施しております。
「暴力団排除教育」は、福岡県警の主催事業で、今年度から全中学校で実施
します。

<吉田教育長>

補足ですが、これは福岡県下全中学校で行っているものです。

<板井委員>

暴力団排除教育は中間市では初めてですか。

<吉田教育長>

はい、そうです。

<河本委員長>

これは東中学校だけですか。

<深見学校教育課長>

6月は東中学校で、順次全中学校で行います。

<板井委員>

底井野小学校・中間小学校の出前寄席は、ハーモニーホールに行って聞く
ということですか。

<深見学校教育課長>

ハーモニーホール主催事業で学校へ訪問いたします。

<板井委員>

これは、定期的に行っていくものですか。

<深見学校教育課長>

はい、年1回行っていくと聞いております。

<左京委員>

栄養教諭・栄養職員等研修会がありますが、学校栄養職員については3人
から2人になりましたが対象者はこの2人ですか。市任用の栄養士は対象外で

すか。

<深見学校教育課長>

対象は学校栄養職員ですが、教育事務所をお願いをして市が任用している栄養士についても研修会に参加します。

<左京委員>

現在、市任用の栄養職員については、中間市立小・中学校管理規則の中で位置付けられていないと思いますので検討して頂きたいと思います。

<板井委員>

希望が丘高校体験入学ですが、これは北中学校の生徒だけですか。

<深見学校教育課長>

はい、そうです。

<板井委員>

希望が丘高校を指定したきっかけ、目標は何ですか。

<深見学校教育課長>

北中学校から希望が丘高校に行く生徒が多いということと、市内の高校ということで移動が容易にできるということではないでしょうか。目標は、「高校を知る」ということで、進路学習の一環として行われます。

<板井委員>

体験入学とは普通、生徒からの希望に基づき行うものですが北中学校生徒全員ということは何かお考えがあるのですか。

<吉田教育長>

希望が丘高校には、自動車科がありまして卒業までに3級まで取得でき女性には、ビューティー科があり他校にない科目がありますので。当然、希望により他校への体験入学に行かせます。

<板井委員>

意義・目的がしっかりとされてて、子供たちも充分理解されておれば結構です。

次に、オープンスクールについてですが、当日来れない方のために3日間ほど開催することはどうでしょう。

<深見学校教育課長>

オープンスクールや学校公開等は、各学校で行われております。南小学校のように教育ウィークを位置づけ1週間単位で授業等の公開を行っている学校もあります。

<河本委員長>

今回、小学校に英語が導入されることから他の科目への影響はないのですか。

<深見学校教育課長>

他の教科の授業時数を削るわけではないので、特に影響はありません。

<河本委員長>

心に響く道德教育研究会で思ったのですが、この度、震災があったことで子供たちに何か考えさせる機会を与えてはどうでしょうか。

〈深見学校教育課長〉

今回の震災を受けて、実際に、道德や特別活動の中で、命の大切さやボランティア活動について考える機会を設けた学校もあります。

〈中尾委員〉

ふるさとみまわり隊について、今月は、全体として何人の方が参加されるのですか。

〈山崎生涯学習課長〉

昨年の例でいいますと684名です。次回、確定した資料をお渡しいたします。

〈河本委員長〉

PTA 活動のためのパソコン研修は父兄の方対象なのか、PTA 役員対象どちらですか。

〈田中公民館長〉

PTA 役員はその都度、代わりますのでそのための活動です。

〈左京委員〉

暮らしに役立つ書学講座はどのようなものですか。

〈田中公民館長〉

はい、これは書道です。婦人の家でサークルとして行っている人がいるので、一般の方も参加していただくため初めて企画しました。

〈板井委員〉

きらめき大学では116人で平均年齢が73歳ということはすばらしいと思いましたが、ここで学んだことを学校と連携とって活かしていただければと思いますが、なかま市民悠々大学は学んだことを学習ボランティアとして活動されていますか。

〈田中公民館長〉

これは、高齢者講座と成人講座とに分けておりまして成人講座は、勉強していただいてボランティア活動を行ってもらうことが目標です。高齢者講座は、元気で生涯勉強していただき、また、講座の中で認知症専門医を招いており、今年から市立病院の院長先生をお呼びして、高齢者の糖尿病のお話を講座として取り入れております。

〈河本委員長〉

花とみどりのまちづくり講座について教えてください。

〈田中公民館長〉

親子花壇づくり体験活動といたしまして、花とみどりの会の方たちと親子で、花壇に花を植えていただくという都市計画課にも協力を得て初めて行う事業です。

〈板井委員〉

確認ですが、きらめき大学は高齢者向けの内容で、悠々大学は学校教育に活かせる内容ということですね。

〈田中公民館長〉

悠々大学というのは、地域に対して還元するというのが基本です。

<板井委員>

高齢者は、いろいろな知識を豊富にもっておりますので、学校教育の中に沢山取り入れていってください。

<深見学校教育課長>

本市では、十数年前からゲストティーチャー制度を導入していきまして、専門的な技能をもっている方を学校にお呼びして授業を行っております。

《その他報告事項》

<板井委員>

5月25日、第1回中間市人権教育啓発に関する事業等の話し合いがありました。

会長は仰木節夫、副会長は掛田るみ子、会議運営方法は公開ということです。

島田人権委員から、昨年度の人権啓発審議会の中で障害の害という字をひらがなで統一するということです。

<深見学校教育課長>

学力向上について

4月の学力標準検査の結果が出ました。小学校では、全校で、特に、算数の成績が良くなっています。今回は、全国平均を約6ポイント超えています。中学校も、学年差はありますが、全体的に上昇傾向にあります。今後とも学力向上について取り組みを推進してまいります。

体力向上について

昨年度の新体力テストの結果ですが、残念ながら、小1から中3まで、ほとんどの種目で全国平均を下回っています。特に、中学校でかなり落ち込んでいます。各校では、体力向上プランにしたがって、マラソン大会や縄跳び集会を開くなど体力向上に努めています。

<河本委員長>

先日、女性教育委員会の中で、企業と学校の先生との違いは、企業は一生懸命すれば給与に反映されるが学校の先生はそうではない。そこで、何が重要かといえば使命感ということです。今後も特に使命感のもった先生方には校長先生からもより一層高い評価をお願いいたします。

<吉田教育長>

体力についてですが、中間市は低い状況です。

県下で体力テスト上位の学校は、朝早くから運動場で大きな声をだして遊んでいる。やはり健康でなければ社会に出ても厳しいのではないかと思います。現在、学校へ指導をしているところです。

<山崎生涯学習課長>

5月定例教育委員会にて板井委員からの質問であります、平成23年度社会教育重点目標に「生涯学習のまちづくりの推進」のなかで、本市に必要な学習課題に対する啓発活動の推進に努め、とあります、本市に必要な学習課題について回答いたします。

市内では、現在、あらゆる生涯学習に関わる事業や講座などが中央公民館

をはじめとして生涯学習センター、ハーモニーホール等で展開されており、少子高齢化、青少年の健全育成、男女共同参画、人権問題、環境教育、消費者教育、防犯教育、食育、地域づくり、国際理解・貢献などの社会性・公共性のある学習課題について学習機会の提供に努めています。さらに、知識や経験を生かしたいと考えている市民との協働のなかで、地域や社会の課題解決をめざし、23年度社会教育重点目標の7つの項目にむけた生涯学習活動を展開していきたいと考えています。

〈安永図書館長〉

4月27日ブックスタート、4月28日がセカンドブックのプレゼント式を保健センターで行い、5月30日、底井野小学校でサードブックの贈呈式を行いました。

質疑終結

(3) 協議事項

〈一田教育総務課長〉

7月定例教育委員会の開催について、平成23年7月5日(火)14時開催

《その他協議事項》

特になし

全員異議なく承認と決定

(4) 議決事項

第12号議案 中間市社会教育委員の委嘱について

第13号議案 中間市青少年問題協議会委員の委嘱について

第14号議案 中間市少年相談センター運営委員の委嘱について

第15号議案 中間市民図書館協議会委員の委嘱について

第16号議案 中間市働く婦人の家運営委員会委員の委嘱について

第17号議案 学校評議員の委嘱について

第18号議案 中間市奨学資金貸付審議会委員の委嘱について

各関係課長から順次説明

質疑特になし

上記、議決事項について、出席委員全員協議の結果、承認をした。